御墓念の学王、同妃兩殿下(きのふ物館にて贈る)

された上海共同和界行政撤回収

具層的處理について

本國政府、日本臣民が共同租界地

海原里へ向はせられ、同二時廿五

駆する一切の公共施設、質問などいて同様で上海共同租界工部局に

國府不退轉の

破をもつて<br />
これが<br />
質現に向い ツビンの郷立をも公約し、信國はさらにビルマおよびヒリ 協力してをるのであるが、帝

面目を一新して就足すべく今 のでは、 の

後同地の占むる重要性を確ふ

く反省し、使命の東大なる。

後の上海共同租界は各質とも

ノスめり今や大東亜の路民族

同妃兩殿下御展墓

(版內

岡本典學、李信九李王職長官、兒

| 放戦する歴史の世取り奏も見受け|| の高等官、貴族、御親取等陪従、| 同十時五十分御襲臺を終らせ給へ

は選集の樹間に一覧、二階級の環

丁字閣に入らせられ的散麿を御題 替へさせられ河西典紀の御先導で の御のち率主殿下には終他に御召 ふ永徹郎に御到着、獅蛇に御少顔 分、御生母機能遺妃殿氏の頃り

共同租界は今を呼ること百年

機式されんとすることは大 ものなのであって、今やこの に中國復興の一大師母をなし

る世界平和に寄興し得る僧側

公敵であり敗省の思しむべきる如き非望は正に人類正確の

完つすべきを確信するも べく帝國政府の不逃轉の法

をもつて、これ市成の重査を

大東距建設の癌ともいふべき

り解放し、もつて大東語の頭

つあるのである

へされ軍族に御召替への御の

世子晋殿下の御護所衆仁國

政治上、經濟上ならびに文化

でものであって、**耐**水米英は 間の阿片戦争にその戦を 文那における租界特に上海

むるものにして、その意義ま

**単雄戦の 性格を明かな らし** 県亜阪蛍完遂途上における日

に一年有年を經過するに至っ

誠意以て報いん

汪行政院長感激を語る

どれを中國制制の年間たる

そもく一今次大東距職争の とに大なるものあるといは

政府はすでに帝國と一

生うたのである。し

は卅日午後大棗左の如舎賊話

竹口同盟 活色

還に属しその他の関係各國が尚否人は上海共同租界の領

極めを見るに至つたとは友邦

**两殿下には引題き洪陵の御跡に** 

きのふ金谷、清凉里へ御成り

られ、個召自助車は議風を散つて

の後率主腹下には朝鮮の古式によ 到着、御機室に入らせられ御少憩 同九時四十分高宗の御陵洪陵に御

個階を御着新遊ばされて御選下・ 四典記の御先導にて御陵を御奉寄 かに悪進、御殿殿に入らせられ

展制層、酌制層を御親行遊ばされせられ、洪陵におけると御間様に

御のも同三時世分崇仁國を御い

同十一時廿分御参拜を終らせられ

を擁護し來たものである、従の地に集積し穀物にその存在 機能として尨大なる権益

提凱の脳根を芟除し、大東距

太祖高昌帝の御陵健元陵に消で給 態の御後、李王殿下には陰輿に召 分裕陵を御出録、東九陵へ向はせ 管遊ばされて御輿食、午後緊時世経殿の鄭奎にて曹和を取服に御召

いて文祖製墨帝の殺魔へ御

※御召自助車は一路、 京窓街道を 多、同二時東九陵の露案を御出

|復職機、メクラス体態能線関機、| 内七物を膨胀、舒はとして遊点し、曖昧されて道走した||の場所を引き、 のまれて道走した。 のまたれが地上で火により、 れまたわが地上で火

「CO基地サ九目同盟」 去るサ六 | 対・肺臓の脈がなる地上部火により ラ圏に コンソリデーテッドは 1 世 一種が来郷したが、わが座海町日星朝ソロモン部域 コロンパンガ | 世 一種が来郷したが、わが座海町

る取役五十二機が來職したが、こ ージャ島ムンダにダグラス値影 さらに同日同郡圏ニュー

のれ何妃殿下には四人幣に召され

られ、同一時御到着、際家に御少

來襲機十三擊墜

わが前線防空隊活躍

【上海廿日间路】廿日上海共同租

共同戦線緊密

大便は左の如き接拶を行うた

機動にしてこれが行政権の回攻機動にしてこれが行政権の回攻

同妃殿下には御洋族のまし

權回改實施に關する取極め及び諒解事項の署名關印を見たりるところ、今般兩者間に完全なる意見の一致を見、本卅日南京において上海共同 租界行政部々長との間に中華民國政府による上海共同租界行政權回收の實施に關し協 議せしめ來れ

切を無償で移譲

- 腕する日本國中華民國間協定』第四條に基き在華帝國大使をして 中華民國國民政府外交

沿界行政機関としての活動を停止し八月一日の援助変施と同時にその

・ 海共同租界土地登録及び60種 焼け路和十八年中華民國の1年 第一條・ 中華民國政府による 即ぶら迷く祖界行政構団攻の質

回收實施への取極要旨

しかして上海共同租界工部局は

南京で署名調印

て實施

本とを内容とする日郷新郷定を締結。この新郷定に苦ら成婚、状同剛相宗殿所のほ歓町東班を嫁職するため日鵬研定員會を設立、すでに三月廿日國旺総都語次日に苦りなが、紫州、海口、沖市、天湖、職州、豊門、耳殿の八鳳瑩相宗、北京公田師區域行政補語に宣門、 並渡県共同西州子の城州・海川、沖市、天湖、職州、豊門、耳殿の八鳳瑩相宗、北京公田師區域行政補語に宣門、 並渡県共同西州子の城市・海州の北欧町東班を嫁職するため日鵬附近の大阪管理・北京公田師田東班を嫁職するため日鵬附近の 四條に落く上海共同租界行政撤還附については中國の政治經濟上に占めるその領要性にかんがみ引続会日韓四國表

員間に個質的職を巡行、階級の巡備を進めつくあつたところ東條首相の大東非建設宣言の發出に

に関し情報局は午後三時左の如く競表したが、なほ國府他においても同日外交節、宣傳節共同競裂を行うた

上り國府の政治力、特にその經濟金融部面に對する國府努力の選逐は上海共同租界の領附により直歩を進め、相次 して中國積年の願望たる上海共同租界は國府に回收され高政府の以外に必労権党に 治力を迎を逃院をする新中國建設を確認しその方徳として先づ中國における一切の研究識所ならびに治州法郷極深國政府は日韓代司職策威閣の秘本方姓に則り兩國級深の戦争時受威を弾持すると、もに中國の自主義立と國际の政

いて谷駐華大使と終國府外交部長との間に上海共同租界行政權回收實施に關華兩政府閒に完全なる意見一致を見るに至つたので、卅日午後一時南京におより劉期的飛躍を遂ぐべく愈々これが還附を實施すべき細目の協定につき日

する取極めならびに諒解事項につき署名調印を了した、

かくて八月一日を期

東京電話】去る一月九日國民政府は同生共死、米英打倒の決策に燃えて米英に對し宣戦を布告、これに對し、常

所以面中脑室に放いて開催。出 所语。公立中學教長、公立高等 女母教長、《女工傳樂教長、基 立中學教長、佛女」而等女屬 長、然立實驗學校長。 全鮮中等學校長會議 (十二月)午前八時半より

第一(條) 上海共同組界工物局 はます。一切の公共原制を整理する一切の公共原制の高額は現状のます。 無似をリイ中華民國に移動をも をベンヌ工館局に襲する一切の 負債は現状のまる中華民國にお いて職成を担ちる人し 本國政府及び臣民が上中寇民國政府は現狀 共同租界土地罩程 及び 同補即第四條・中部民國政府は上海 第五條本強法の質施に関す

> 開催放地方官題間に協議するも 事務打合會

回收實施了解事項要旨

民國當敗地方官郡に引渡さるペ民國當敗地方官郡に引渡さるペ る共同租界行政に関する文書・上海共同租界工部局の保管す 當敗地方官概との間に行はる

死後は

刊堂省三

**死臓の薬店に制験約制治文を切に制順ひ申上げます。** 手ながら絶對に観断り申上げます。細手散で疫硫ですが何卒観 配約統制その他の関係により、弊趾知道接の御注文は、賊に勝

南方共栄を 大谷・東谷・東 大谷・東谷・東京 東京では、三十七名 大谷・東谷・東京 東京では、三十七名 東京では、

大河内一男著

スミ

スと

ij

ŀ

法

ションの研究

分

管四六 件次移

刊新社論評本日

那土地制度研

究

変似六八八頁 **突**数5二七〇頁 曹賀 大・三三 要似 四・一五 東西ハガスの一

經

濟の

原理器三號

十一月九日國府參戰 【南京七九日同盟】帝國政府は本

会回さらにその 管理を解除、中 で管理を解除、中 で管理を解除、中

聖 末維新回

記略質品質

近世日本農業の構造

专例::四百 ::四百

支那戰時通貨問題一班 於歐門

話第二卷頭際O類

群細な説明は世店側付の『新刊弘報』を御覧下さい

大庭館より外

反蔣暴動 書級とする 反解 で 勃發

大島のため際はに堪へざるとことをを加へしめたものとして東亞とのの共同戦闘をしてますく、繁 殿山雪と一大面の方

鈴木 講習 (開版醫院長) M 數道局謝近 司

こんな病氣の

るむむへ 報彙します 作用に使り で見り で見り 本 (本) (本)

りとすれば、由々しきことであ

石油の事實際医が内外地とも

るものが、各種の運動を破案し ためには、飲めこれが指導に、皆 るが、又皆能するためにはあく 四日海域の今日。贈しもが一瞬 て自らそこに適切なる時期と方 質的な効果を狙ふべきである いでそこに整然たる秩序あるこ の實施 石油專賣制 の日と語る。西、ます

相反する現實を克服して、一格を顧屈ならしめてゐる。こ

り、歴生、生徒、男女百年

野野国際を動員して、 線に起たしめることくなって

日曜を選二無二階保するた

が関的増産を要請しつい いが腹部される。 いふまでも

現下の時局は益々食権の

のたって『乾草及び堆肥地南道 日より向う四ヶ月間、全難に

多々益々辨するのである。特に

になってゐないことは勿論であ

ものがあるやうになった。しか

要論と相俟つて、除種見るべき

る。本選動に於いては先づ

に増設目標を跳ばて、道は那段

東草は軍務品であるばかりでな

本年も毎年の例に倣って七月

しかしまたこれだけの増産で足

說社

乾草、堆肥増産について

の場面確保が絶勢の要件となっ

めてその歴史が強い。特にかく

は、農民は食糧増産の本業と

の生産などといふこと

に本運動へ透順し得ない場合を

これに必要なる石組事業令権に本七月一日より実施される。

で活用する方針で、たべこれが

酸して、未開戦の威女地を擁古

ゐるが、本運動の遊戯に當つて

本年度の増進目標とる乾草

をして目標通り成果あらしめる を増して死てある。世界の到る ふ言葉はも早やありふれた言葉 カンリンの一種は血の一種とい たってずつたが、その意味は

日附府令を以って公布された。

るといるとである。即ち本運動

そこに過渡的な、そして臨時的 至る一貫せる完全な事實でなく 管理度に統制されてあるのであ な措置のやうに思へる面がない 配給 部門のみの 以實である。 って、この上は石油の所需車 い。既に生産は限りある生産 は今日いきなり生産部門まで でを及ばすまでになってあた

締規則も朝鮮にあっては二十九

るの一般無型者並に配給業者は

の石油事質制は生産より配給に

なつたからである。 これだけで 練督府一本に集中されること」 従來の空切符や、切符の関取 も十分事質の効果はあるのであ る 切符の磁行者が適知事より りは完全に封ぜられることへな る。しかも、この事實を通じて 間の重要なる狙びの一つでもあ らうが、またそこが今回の事物 機の上にも、また配給系統の上

電司政長官 (IS)

陸軍司政長官(三十日)

書版重刊新旬上月七 ル自殺 や人と資本主義 統計 ンプ研究 公司除資 ・ 2 63 84 上下二卷 各

文基春秋社の新刊 編巻線第一は大の三

日判一

(七月上旬頭聲)

・ ・ 二 二 五 〇 頁

会別で 会別で 会別で 会別は の 会別は

-○各音 ¥2.99<sup>章</sup>

₹ 86

T 24 **国〇二四二類 會協本日際國** 尼魏 宣介

鹽藏と煮乾秋刀魚

| 一年前十時から京城本社で臨時株主 り朝飯電楽株式曾社となるの件』 を附述可供・ついで全役員退任に

新機構により配給統制を實施

独自中央官に再奏折するごとに、いま場所よろと、こ相縁的さらに、これを演修議は、影響して新たた理談のもとに、これを演修議は、影響して新たた理談のもとに、これを開発が御楽財合協合督に、^^の企業網感も一般經濟界の極端が

中核的機關 として任

じ昨年度の如き不作には終めぬま 像想されてゐたがその後の供出状

製品の集荷

後期に九十歳

除萬回を計上して選続

タングステン、水鉛、ニッケル る蹠線並は十八年度に殴りき金、朝、鉛、皿鉛、液化鎖鱗 リセ月末日とし 護療護術

石炭炭質の防上及び輸送力の帳波

**州目附府令を以て蠍掌設峭婆蠍金** 設備に勢する細助を行ふこととし

京商議員總會 決算案を可決

一般時就制經濟の進展に伴び、各種 營講習會

役員會、同二時から随員総會をそう。京城的議では卅日午後一時半から

轉業體驗を聽取

炎付規則を改正、一目附を以て施

【東京電話】 職會終了後の結束中

一般から無限され、腹膜を

國

債

社

債を

買ひませう

劵

引受會社

(分類税も総合税)

國民貯蓄組合に

加入して

時十五分最適した
時十五分最適した
時十五分最適した
明十五分最適した
明十五分最適した
明十五分最適した
明十五分最適した

石炭配給統制令日

第四十二條 第五十五條 (經過、 免稅規定) 法省略 したる者は千回以下の過料に魔 第四十一條 第九條の規定に強反

給關係と既み合せた逆正なる解給一造より取附に至る迄一費せる統制

を見るに、昭和十三年運設油消費

事業計畫に承認制

庸**蓋 統制規則を公布** 

ハ製造業者の

寺

198五十月六

野 Л 日 H

> 證 證

券 券 券

Ш

の開催の「武士県」で の開催の「国内の関係を持つ」

使用装置とは内燃機関に石油の場所の係のである。

でもりめてひたすらまてと歌ひれ の夢にも考かぬほご、老子かな 中は 責信 みやひをに初暫を含してほごらむ とまてと來なかぬ新かかな

取引所令公布 國策協力機關とし て運営

始開務業

特殊法人たる

聖殿

の土氣昂揚により未曾有の関作を一本件の敗出開造については本年民春鑑は氣候の適議と雑鐵家「蠶糸費に入つた情報を綜合するに **本年度春蠶供出** 

|見る数様である。現在までに個数|
「でも監別物部上りも相當の減少を「際、資本調と思られるに至った
「関本数様である。現在までに個数|
「保護漢と思られるに至った 

金山評價基準決定

t sas X

見童文

きのふ總督府で委員會開催

與農會影響開催 の件を附職、原案通り可決した

四時より射線ホテルで附落資源を、同七時復奪した
財職法人朝総勝勝奪では世日午後 一任することへし敗戦を共にして

株式市況(

鎙

大型燒夷彈

脚堂とおいて『歌時遊奏郷養瀬 | 加指定賣此をる明線水力では卅日 | 五田間(一日大時間)府長値小 | 朝鮮電線株式碧紅(陽柳)への参七月寸 | 日から同十六日までの | 朝鮮電線株式碧紅(陽柳)への参

(優勝)への参 事項を附継前決した

選炭設備に獎勵

けふから直ちに實施

概金膨焼制膏の朝鮮支部設置以

長)片岡如(鐘紡出服所長)高見一職員1|名を派遣、明線運所に到す

證券發行內容は秘

水田財務局長、東京事務所で語る

鉛量 勝利の 貯蓄の ためのより

秋岡商會

皮膚病に

京城府南大門通二丁目 

肥後

\*

を憶ふ…横光利一

不完帥。這風

『意席料理についてるのかい』

『密席料理を御狂文になれば、『ちゃ、どうすればいへのさ』

本居宣長斷想

ŀ ラ | 戦争論雑成…杉本和版 望…中山省三郎

月

ス

英靈に應へる臨時議會…(決戦時評) 海上輸送破壞戦の現狀…加治照義決戰 體制と食糧增產…大井上 康 対支文化工作の方向・山崎青純

<u>へ</u>の

中國の知己

地の結(該鼎)

海(東拓建塔)上野森] 海(東拓建塔)上野森]

投資も絶對決戦型で

留で思ふ存分に設神させませう。 時局祖が曾虹の生産力を投華の役 時局祖が曾虹の生産力を投華の役

券證田秋 五五一五②表代話電

無事故で成功した、これと同時

阪、上海激結の試験飛行を助 東城、大選個の處女派絡飛行 ローレン四百馬力により同年九 行の開始に乗り出し川西式七 大陸空路の中間が地とし

操縦して海外部間飛行をし航空息

征け容決戦

ーコフ機は威略利原に不時裔しな

協力のもとに十月創立した、この

勇曜内地 に飛ぶん、ま

占める半段は大正十五年神戸

出に成功したのである、こので

潮の連絡飛行を行ひ大邱、京成、 た、川四日本航空はこの年も内鮮

士育成の機選助長に精強してゐる 昭和三年半島の窓は急角度に拓け

壁は航空施設の整備となり五月に



目然が全身と小部湖となって勢えを大月はするでけら七月を理へる、然し天命認識は南郊アソソ副に王帝將近の忠遠に極へ、出本元師國籍の國民戦中を米五郷第の極類的と二千五

の前の欧洲大槻でドイツは武力版「完極の自的は何かと申すと、殿内はして來ることは必然である、こ」に迫って來るのである。風傲殿の カ製でに難応勝目の「も、触送園野が砂砂で、われわれの身為
 たい劇米がか今後は、ては非関ない次角である。さて、」なるのである。
 大り製でに難応勝目の「も、触送園野が砂砂で配に敷け「ひないで有き園を鯉す力を持つ」

能を再診職と自分の批内に若と自第及び留留の脳出をしてない振覚が高ったら仰 戸籍及・寄留の 屆出 を勵行しよう。全峰の建國語は治療及び寄国 超に努め観媒なるして明別な住め良い牛島に破るう らず俗にこの手でやられて優敗

小 めて三五百萬興ラで脚駆向士とて 島 四ちおがらせることへなうたがこれに 島 四ちおがらせることへなうたがこれに 島 四ちおがらせることへなつたがこれに 起つて大要次の如く放送、第一次世界大概に

千五百萬一人々々がが議成士をれ、

必勝信念の確保で撃退

手この手

して打破るかと申し」と共に艦戦した内地先戦の影響法して打破るかと申し」と共に艦戦した内地先戦の影響法

長に引撃されて世日夕釜山道

の指導下・研究をつびけて

織における登場的研究』と思する 主論文、外鈴秀論文十篇がこのほ 見ぶに通過、瞬間の酸位をから

日鍾路郛を訪れ金廿四を献金客所を襲撃町九六の三、松山一夫氏は世 建路署へ献金寄託

本社寄託献金

置開始 用者ノ久シク待望ノ弾 東統弾丸 変管

**昭和十八年七月一日** 仕候 海上保險株式會社內工具發出















口鮮化學株式會社清算事務所 が大ノ言屈出ニ付子後億ケ月ヲ終ルモ異、 前後飲財威労威企支道器)漢田時之助戦 入頃度が無効公告

中七月一日 菊根 鶴山 株 式 會 吐口肝人中七月二日 ず根 鶴山 株 式 會 吐口肝人中七月二日ョリ臨時院主經資影了與時 い公告

散漢方 富士胃膓藥 し、ヘーフエ、ビタミン、植物の高貴族方類を主刺の 病に昔から質用されて来 

中にも立派な食料として一般臨来

次

· \* \* \* \*

饰院

淋疫

鏡店

東知慈 賈嶺市公會堂前中尾本家院が1944年の方や個心配の人の方や個心配の人の方や個心配の人

莊嚴極む神宮大祓式

提によって整

穢れを淨めそゝぐ

後級物を執って河内に向ふの様を

午後三時から華徴殿郎

山豊富の暗き交ぶも岬々し、参列

と結べば式場は隣として頻ぶり南

道金員切職を執って中空高く敦め 小機翻覧、板垣館司令官、田中郡 山夏裔の鳴き交ぶも輝々し、参列。た【宮庫=大阪式=鳴って右から 決戦完遂の誓ひ ご苦勞さま農報隊

この半該の距離れを拭ひ洗ひ神前

五百萬民衆の総務などめた流

分、午後三時五十五分京城野

車で1一班に分れて崎城するが

代表が一ケ月の毎仕作業を通じて得た協議を被表することになって得た協議を被表することになって 脳井班の一行

における風脱試験合格者及び科 薬劑士學說試驗

ノー九田中的継◆二十五個江野山町一

先生をして徹底で減することにな

必断の機なのだ、親才郷建では統一層に続しませうと清潔衛生々活を一一獲動とる寅の衛展生活を促すこ何る々!」心身の機能は質に決敗しに清潔衛生を寅んじて任み良い中一一汚れず、別らず、僧らず、浩刹(東京なる精神は使覚なる碁館に一受七月の霊國政性観察底事実に軽・蝋曲

住み心地よい健康半島を築け

每月一

回必ず清掃

今般東洋海上火災保險株式會社、豊岡火災保險株式會社・合併シ七月一日ョリ「日務火災海上保險株式會社」ノ名稱ノ下ニ新發足致ス事・相成候間御高承下ニ新發足致ス事・相成候間御高承下上今後不相戀御眷顧賜度此段謹告

付案内

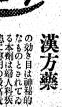
住宅债券。北海道拓殖债券,東洋拓流债券。東蒙债券。昭朔州越道社债。更年债券。俄州成设金、康上债券。

7年式・日本奥楽銀行株式・横鋸上金銀行株式・横鋸上金銀行

患疾性化

三省調血精 極出位生殖域 





班員が無節 城北町愛國 民教育を視察

(24)

稔つた汗の結晶

と数上されて全員切解で

の決威意識を助場する大阪の 健は同九時終了した

の状に倣へて食

な風災【第一神宮〈野染

したが大紋に相感しい朗か /五版関係/を心から前念

老 東、郷野所を窓の明映・岩 次江河畔でロケ

特別出演

・三〇 (銀音 (の観音を今の戦争 (二) (報語) ▲四・〇〇 (城) 上役師不 (辞語) 上役師不 (辞語)

京日案内

京城縣市金華山食堂

から校延で大成式を全校生徒製化高女では卅日午前十一時

軍愛國部へ献金部隊殺到

と関係者を激励し約一時間を費し

敵は謀略に必死だ

て廿九日本社に川安局に献金方を
し、知代金六國をそつくり國防雷とし
し、明代金六國をそつくり國防雷とし
し、明代金六國をそつくり國防雷とし
は、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一 學童らの赤誠

米英興城せさるべからず一詩人も一語遊遊展」は朝鮮としては初めて

の詩の街頭進出である、

詩の街頭進出

日龍山場へそつくり國防飲金とし

「棒高飛」の中澤氏、龍中生に說く

き級切に約一時間に亘って鶫心に

れば强くなる

さすがに彼女の第六感は戦かっ

日から八月廿日まで、京城各町會 僧服の男の姿が、うしろ向きに現

貯蓄戦にお手柄

田第一町會第一組愛國班員一向は

精神を吹込む婦人層に戦場

りも置かに多いのは幽聴家族のた

幽靈家族調查

夏に鍛へる

四十三組をけふ表彰

號月七 **香男** 

◆戦・議山秘話順話 座談会 本工精衛氏を語る・経験型 四 本工特衛氏を語る・経験型 四 本一人子を地様はな父の手記 世 本一人子を地様はな父の手記 世

大陸種三

55

5





55555555555555555

片岡千惠藏 月宮・エン女子 日宮・エン女子



月1日

















第二日現在)



四一 日日 ディリョ



中野 實(作) 三芳 悌吉(繪)

建築修理域

**松**金子醫院 金子醫院









m





佐 **彩料**<sup>並</sup> 愛 國 商 國鄉維株式會並特約店 用ロープー用麻糸 **市ウエス各種糸ご紐** シデ紐紙紐

行 九九

、肉盛・原寸・再生 輕金屬合金の破損廢耗修理加工 防・錆・耐酸・耐熱・特種 鍍 金・加工

激闘を語るプロペラの弾痕(google Fall を語る関係を音句を音

に任じてゐたのであるが、「見聞こ最ら範疇レと就派すれたらに存在して同樂間の自生的」自力更生の熱意に燃えて、中國の

現實に最も適関した統制方式をあ

つて全國府築統制総會が國滑に運

中國經濟の現狀

『七・七記念日を迎へて』吳慶脩談

理動するのでき、今後

年これを見発つたことに確なる説、に然入して行ってよいかどうかを「も財命機の整備はやらねばなら」に於ても然りで、これまで過去「一郷に関すことを恐れたためでこれ、見るため見会うだのである。今後一点

確立された公共性

金屬類回收令の改正で需給確保

備を具体的に指定するが回収物件

が原則として金麗回収統制會社「および限力境理企業暖棚の養殖と例れ、これらの工作は地方長首「象としてのたがほとんど回収計業例と、「のののは、「ののののでは、「ののののでは、「ののののでは、「のののでは、

# 國民の協力 烈々說人

田中總監談

手續方法の改正

回收物件の醸産申込、搬去、引収

操業體制により實施

鰮の効率的處理をはかり醤油その一態次の通りである

部を中心に挑跋した線動は日と共一する集戦以前の8つを見く

對ソ補給線は停頓す

に勢力を均大しイラン経動競道

英艦隊出動

にベルシャ派とカスピ海を結ぶ数

1年クロセンの造血が飛光が

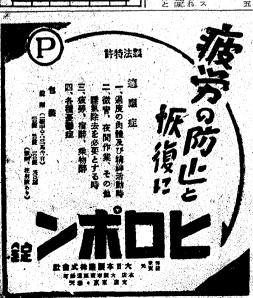
...

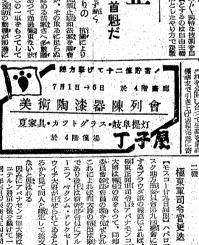
la

非道を實力で是正 米國は東洋民族屈辱の首魁だ

重慶よりの抗酸

南阿ご斷交か 米戦艦地中海 が國際は 問題ス 言





スク地方部委員貿第九回職割に関 大将は職性の故をもつて、同地方 大将は職性の故をもつて、同地方 ロイチ大将が代せられてゐるとこ フイチ大将が代せられてゐるとこ

では同 では同 や では同 や 変く

ニラモ、銀骨、烈災等の化學作用に依る特殊製法にして耐熱、ニラモ、銀骨、烈災等の化學作用に依る特殊製法にして耐熱、耐火、防害及耐寒力强大、板や木材に密着して耐熱、水、スレート、タイル、大型石より順く且つ優美脳固にして至極、変信のもの、製造法簡易、資料は豐富、工場設備は至極簡単機械燃料等を要せず、誰にも簡單に容易に出來るもの、企業許機械燃料等を要せず、誰にも簡單に容易に出來るもの、企業許機械燃料等を要せず、誰にも簡單に容易に出來るもの、企業許機械燃料等を要せず、誰にも簡單に容易に出來るもの、企業許機械燃料等を要せず、誰にも簡單に容易に出來るもの、企業計機械燃料等を要せず、誰にも簡單に容易に出來るもの、企業計算、企業等各道に製造特許權分額す御希望の方は御一根を希ふ、資金等各道に製造特許權分額す御希望の方は御一根を希ふ、資金等各道に製造特許權分額す御希望の方は御一根を希ふ、資金等各道に製造特許權分額す御希望の方は御一根を希ふ、資金の一萬間以上)

堂生資 食物を ることが大切です ンセ七十五・シセ三十二

事業に日本的な性格 大変関数線を取得フロジンを実際数線を取得フロジンを実際数線を取得フロジンをの設計を対し、大次のトン、 ・ は那な出力、大次のトン、 ・ は那な出力、大次の下と、 ・ は那な出力、大次の下と、 ・ は那な出力、大次の下と、 ・ は那な出力、大次の下と、 ・ は那な出力、大次の下と、 ・ は那ない。

油脂技術の交流

英巡洋艦撃沈

を順気にジー 開けを歌み

御得

位樣

のや、吳服店

店 挨 拶

い物御得点 いり!

「日本財」を対し、 「日本民財」がある。 「日本民財」がある。」 「日本民財」がある。 「日本民財」がある。」 「日本民財」がある。 「日本民財」は、「日本民財」がある。 「日本民財」がある。 「日本民財」が、「

田中氏、寶庫南方、の土産噺

杉大 で野最新式のものを利なども きもので、また石油の精製設備

問題はまう「タピオカ」をあげ が嚆矢であらう、なほ資源利用 上級階レをのは今世の南方建設だが、實際の作業に移って事實

闘場は何十萬年とか何百萬年と 場と棄ねて響んである、この大 かの底さで関場内には微道が敷

の資味や本、英、オランダ人と して彼爾に遭進してゐるがその

蘇る油田

で復動には二、三年かかると思

末中田る語

すべきものだと思る、なほこ

月に亘つてスマトマ、ジャツ、エ

~ であった人 プピラ、企戦 ・ であった人 プピラ、企戦 まを投入したり、または石油版

せねばならない、関く所に依る一非断行し今後も益々貯蓄を励行 つためにその生活の建直しを是

心島船運動。

終らなる』と十二億貯蓄阻腸運動

の最終の計日、白石朝鮮貯蓄銀行 『貯器屋開進動は終つたが貯蔵は

曜に早朝放送

目指す

億の厚生體錬

一代機定など、職婦人とは郷男、

上陸作戰呼號

英の虚構宣傳

神道が、使命といる音楽を改造

明治神宮大會の施行方針決る

(六萬木)四等二國(六十萬本)合・輸影機を騙して、就車隊の郷係制等 百四 (十五百本) 三、等五國 撮影機は郷田四郎服養が近四合の蝦等 百四 (十五百本) 三、等五國 撮影機は郷田四郎服養が近四合の蝦

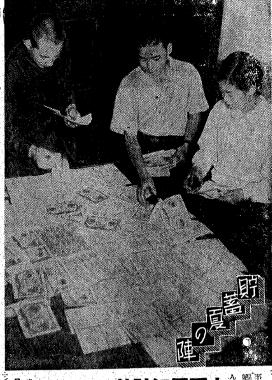
中央大曹中心主義を全く一版、四 大會と義打ライ、十一月三日全國西師應の心身無成を目指し従來の 設け、第十四回開始牌宮國民無成

鐵木とある木は郷筋コンクリ ングル地様でその中に建築に向

K衛中から鏡様の音を振出して と李殿がつむじを囲けませう。

受畵の勢揃ひく

日。封切



族行者に注意 族行者に注意

夕同月卅日まで第九回取時貯蓄は

【東京電話】政府は六月十五日

國では五月以降毎月十八日を防空、大東距離下完勝に協力する潮州

さねを十二酸貯蓄達成强重運動は計ふ惟日をもつて終るが、

奮起せよ富裕階級

總監、烈々の。貯蓄訓。

政務制造は、世日学館十時から創造原接室に石はれた本

進軍、を促した別へは、十二府署選成運動週間が移るに際し 像の生活、インフレの防止をめざして二年五百萬が貯蓄へ減 その生活のうち、特に貯蓄の重要性を醍醐すると共に、最低

貯蓄を拡減されて もずま 他の方法ですることになってある なければならないが、貯蓄の難は |

る。顕織では全國初の物増金資金り、その根本をなすものは、わわせららもその方針に則るわけであり先づもつて國民の生活切下げであ

・施登殿地で非常な成果をあけてる | 官民共に気暇を建直して行からる。施登殿地に渡しても相當%へ

彈丸切手賣出し

8

ら國民の無限だ、二千五百萬は、

漢江で未曾有の戦闘ロケ

、若き姿々に盛る近代科學戦

担状、原生などの影響を徹の影響 罷業坂夫十三萬

き、萬一大事な兵閥を隊 わざと山中に繋伏して、方に繋はれてはと径じ、

たいから 意には信用

同時封切

入陸新戰場

鬱 陸軍省報道部

日,四日間





宮」ととなった、 之に よって からの旅行者に對しても旅行

東京電話】政府江廿八日臨時間

日證立會時間變更

後三國志

牛後一時 零時五十分

以来、龍水の戦感は、内に幾く守かへる。魏切の孤惑もまた縣といっ

この時の會職では、司馬蹄は全

明の酸に出ると白々しく 『君水を挟んで大金戦が

にての何と際所しようか。

買氣潜流す

を李殿が、永安城から前殿へ兵御 一様に力を入れてゐ

完発はゆるす。 しかし不問に

◆頭の疲なにません



**特出南段店隊拔戰** 

子師順副校では全職員生産干除名として京城女

生の行軍力検定を目標に女子師範を対象を受験を

けふの市況(集団)